

ふれ愛・支え愛



9月定例会のあらまし

平成27年度決算

一般質問

委員会レポート

住民の声を聞く

あい・らぶ・マイタウン

幸田町生活学校

地域や暮らしの問題を学び、行政・企業・団体と連携し調査、解決して住みよい地域づくりに取り組み活動する団体で、全国に組織されています。

幸田町生活学校は、平成2年に設立され、現在会員は35人です。

今まで、ごみの分別、レジ袋削減、高齢者福祉などに取り組み、新たに介護保険、地域包括ケアシステムの学習や介護施設見学の取り組みも始めました。

主な活動を紹介します。

生活学校とは



運営委員長
山崎 寿子



チャリティーライブ出演者と学校生



ふれあい いきいきサロン

70歳以上の高齢者を対象に、毎週金曜日の午前中、芦谷公民館で平成9年から開催しています。

きっかけは、学習会や住民アンケート結果により、家庭的な雰囲気が高齢者が集える場所が必要との思いからモデルケースとして開設しました。

参加は自由で、参加費は200円です。

うたごえ喫茶



第4回うたごえ喫茶を芦谷公民館で開催しました。

参加した2人の感想は、「生演奏により、懐かしい歌を参加者全員で歌い、一曲終わるたびに拍手と笑顔があふれ、楽しい時が、あつという間に過ぎました。男性が少なかったことが、少し残念でした。」

「歌は脳の活性化、認知症予防になります。歌って笑って大いに楽しみました。」とのこと。

これからも、世代の違う人々が一緒に集い、楽しみ、学ぶことで、人との絆を築く身近な場所としたい。

住民の 声 を聞く

パート 15

出会い

知っていますか？

9月定例会のあらまし

平成27年度決算

一般質問

委員会レポート

住民の声を聞く

あい・らび・マイタウン



チャリティーライブ

平成23年度開催した日和音ミニコンサート^{ひびね}の折に手がけた東日本大震災義援金がつきかけとなり、毎年、チャリティーライブを開催し、義援金活動を展開。27年度は、津軽三味線と語りのライブを、28年度は、和太鼓とアールパのライブを開催し、大変盛り上がりました。



研修見学会

平成27年度は、「防災と減災」をテーマに、静岡県防災センターを見学し、「今この瞬間、災害が起こったらどうするか。自分の行動をシミュレーションしておくことが必要。」と痛感しました。

消費者講座

消費者にとって身近な問題をテーマに講師を招き、毎年町民会館で開催しています。参加は自由で、参加費は無料です。



出前喫茶でひと時

出前喫茶カメラア

ボランティア活動として、毎月第3木曜日に、まどかの郷で開催しています。テーブルに季節の花を飾り、お菓子とコーヒー・抹茶で和やかなひと時を過ごしていただきます。



学校生の募集

準備など大変と感じることもありますが、参加された方が、楽しかった。良かったよ。と言って下さると

次も良い企画をしようと思
います。
一緒に学び、楽しい企画
をしませんか。

年会費 2000円

申し込み 山崎寿子

電話 62-7002

アンケート結果

生活学校の魅力は

・日常生活で分からないことや疑問に思うことを学習会や見学会で学び、生活に役立てられる。

入校してよかったことは

・いろんな方と知りあえた。
・ボランティア参加で、いろいろな体験でき、消費者としての視野が広がった。

議会だよりで見えますか

・毎号中まで見る(6人)
・時々中まで見る(6人)

良い点、悪い点は

・見やすくなった。
・各議員の考えていることなどがわかる。
・町の動きがよくわかる。

興味・改善点は

・環境に関する記事に興味。
・質問後の進展を記事に。
・もう少しだけ読んで人を引きつける面も。

議会傍聴の感想は

・町をよりよくするために活動していることが分かり、よかった。
・つまらなかった。

議会への要望、意見は

・前もってホームページに質問項目の掲載を。
・質問事項が自己中心的にならないよう吟味を。

取材協力に対し、お礼申し上げます。